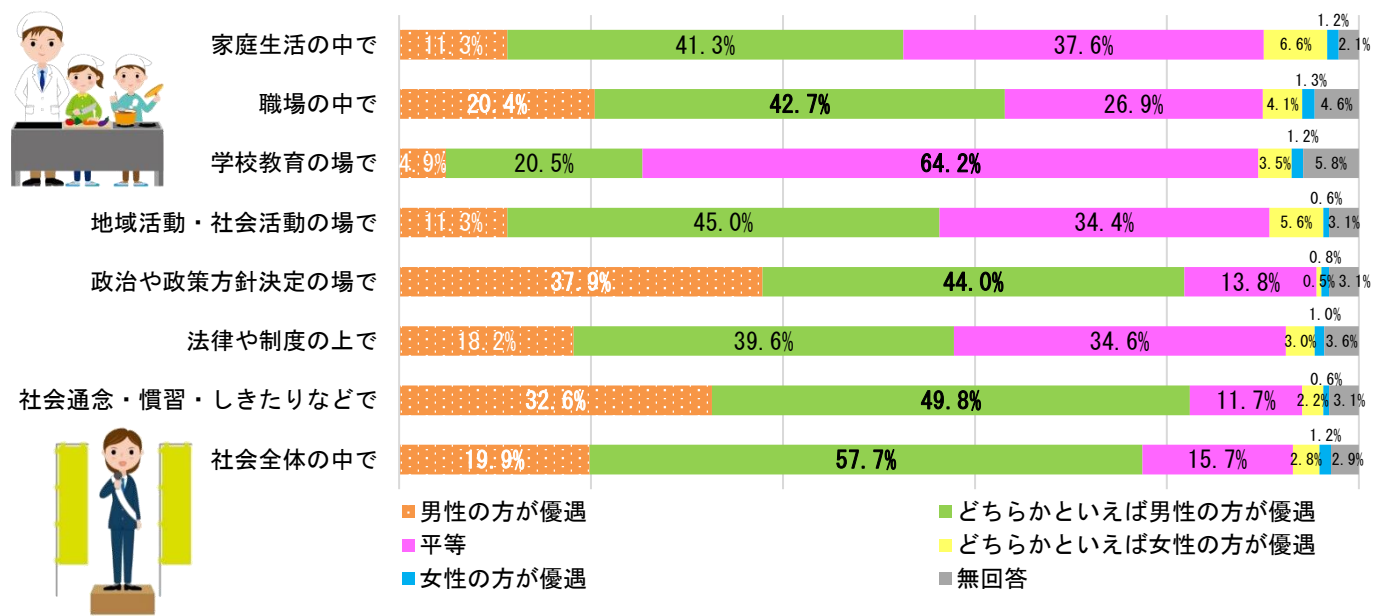


男女平等・男女共同参画に関する意識^(※4)

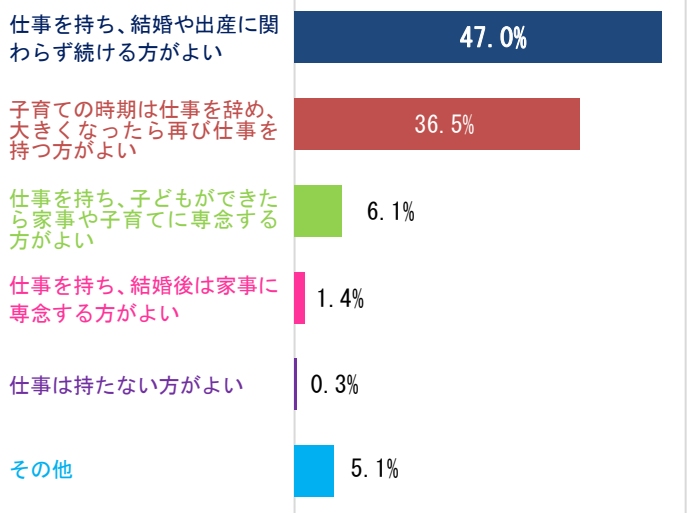
質問 あなたは、次の項目において、男女の地位は平等になっていると思いますか？



全体で「平等になっている」との回答が最も多かったのは、「学校教育の場」で64.2%、次いで「家庭生活の中で」が37.6%となっています。一方で「男性の方が優遇」、「どちらかといえば男性の方が優遇」の合計を比較すると、「社会通念・慣習・しきたりなど（82.4%）」、「政治や政策方針決定の場（81.9%）」、「社会全体の中（77.6%）」、「職場の中（63.1%）」など、様々な場において男性の方が優遇されていると感じる人の割合が高くなっています。

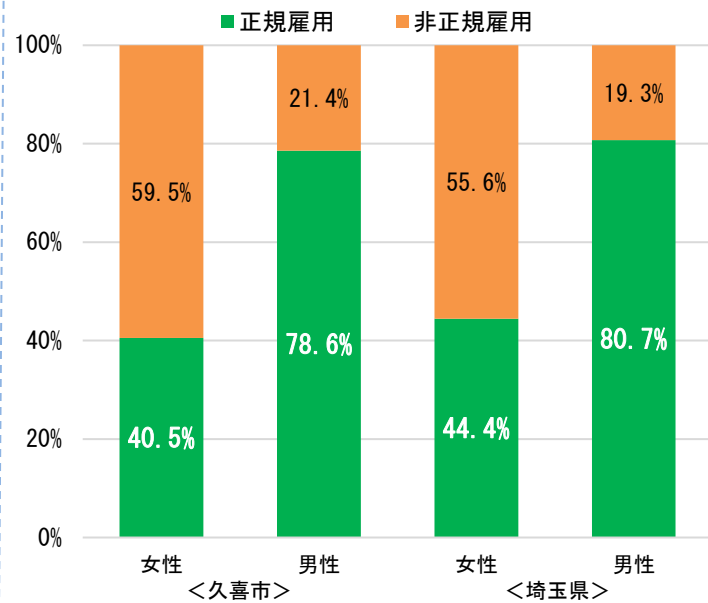
女性の就業・仕事について^(※4)

質問 女性が職業をもつことについてどうお考えですか？（1つだけ選択） ※グラフは回答の一部を抜粋



「仕事をもち、結婚や出産に関わらず続ける方がよい」が47.0%と最も多く、次いで「子育ての時期は仕事を辞め、大きくなったら再び仕事を持つ方がよい」が36.5%となっています。

就業者の男女別雇用形態



就業者の男女別雇用形態は、久喜市・埼玉県ともに、男性に比べ女性の正規雇用の割合が低く、40%台となっています。また、久喜市では、男女ともに、正規雇用の割合が埼玉県よりも低い状況となっています。

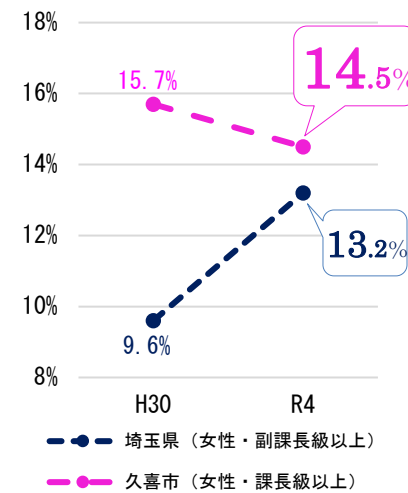
※4 資料：久喜市『令和3年度 久喜市男女共同参画に関する市民意識調査報告書』

◆問合せ先／久喜市総務部人権推進課
〒346-8501 久喜市下早見 85-3 電話：0480-22-1111（内線 2322・2325）FAX：0480-22-3319
メールアドレス：jinken@city.kuki.lg.jp



久喜市男女共同参画ミニ白書 (令和5年2月発行版)

久喜市職員の管理職に占める女性の割合



（小数点以下四捨五入）
※2 ページ「久喜市の女性管理職割合の推移」より抜粋



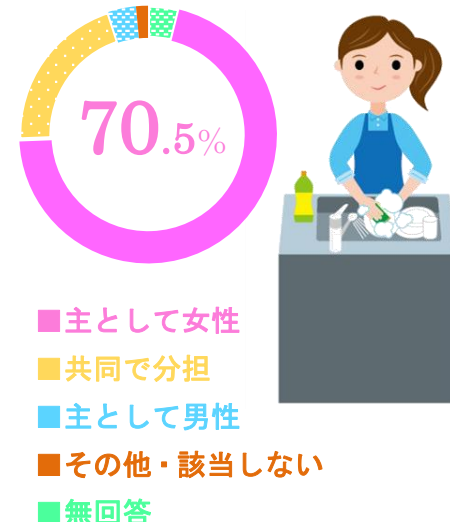
家庭での役割分担

（炊事・洗濯・掃除など）

家族みんなで、家事、子育て、介護などを行い、ゆとりある生活を送ることができる社会

家庭では

みんなで目指そう！
男女共同参画社会



※ 資料：久喜市『令和3年度 久喜市男女共同参画に関する市民意識調査報告書』

職場では

仕事と家庭を両立する職場環境が整い、男女問わず能力を十分に発揮できる社会



地域では

性別や年齢にかかわらず、主体的に地域に参画し、子育てや介護などを地域全体で支えることができる社会



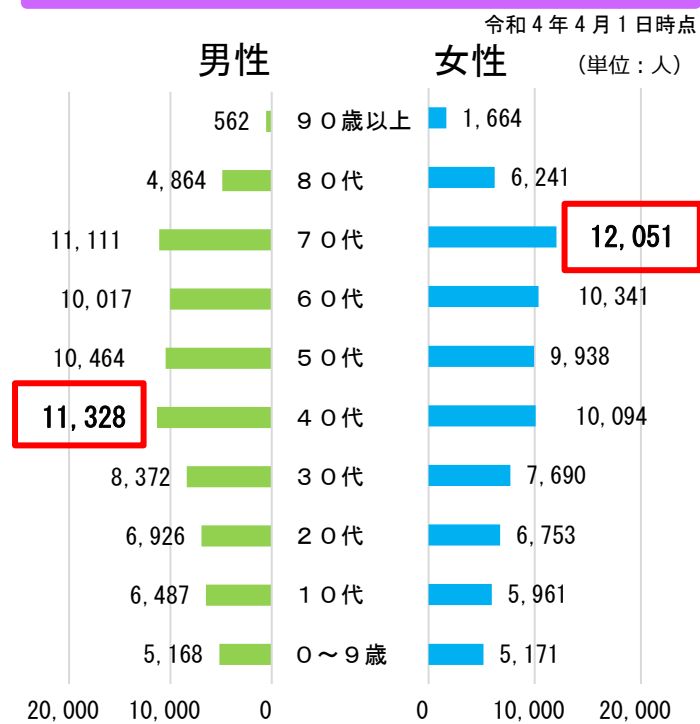
久喜市では、平成22年9月30日に「久喜市男女共同参画を推進する条例」を制定し、性別に関わりなく、誰もが個性と能力を十分に発揮できる社会をめざしています。

このミニ白書では、久喜市の男女共同参画に係るさまざまなデータを集めました。



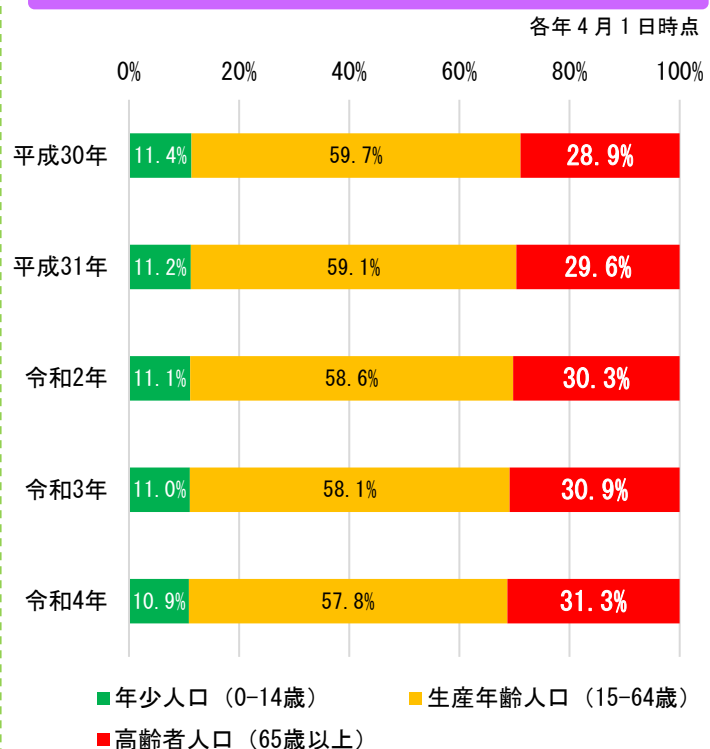
久喜市では、性別に関わりなく一人ひとりの人権が尊重され、多様性を認め合い、自分らしく生きることのできる社会の実現をめざし、令和3年10月1日から「久喜市パートナーシップ宣誓制度」を開始しました。

男女別年代別人口(※1)



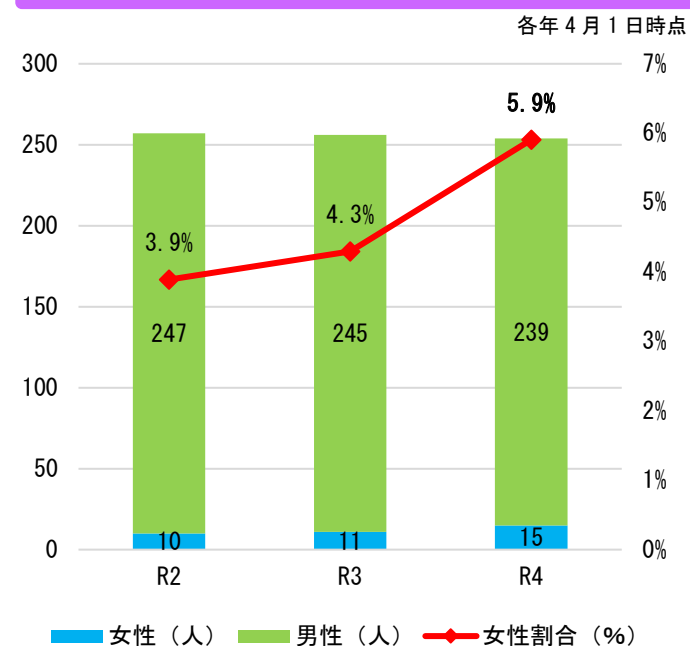
令和4年4月1日時点の久喜市の人口は、151,203人です。年代別の分布では、男性は40代、女性は70代が最多となっています。

年齢区分別人口比率の推移(※1)



過去5年間の推移を見ると、年少人口及び生産年齢人口は減少し、高齢者人口は増加しています。

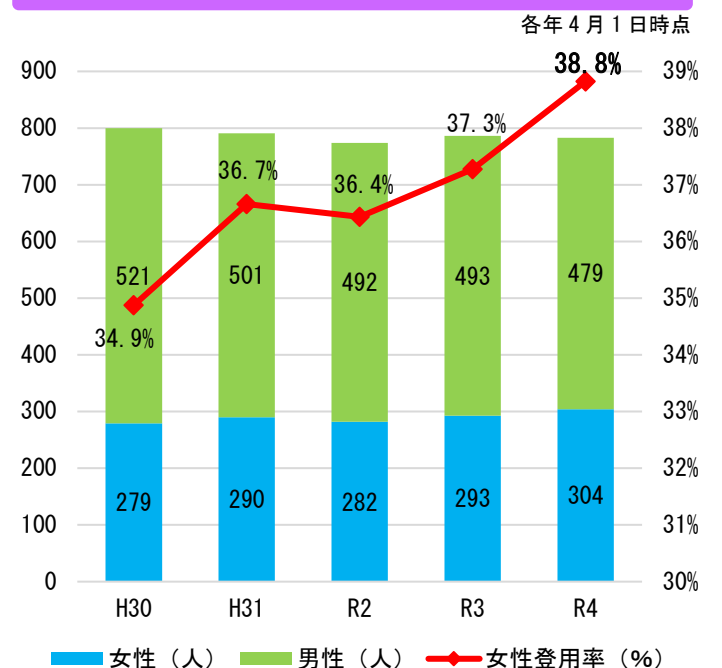
行政区長の女性割合(※2)



令和4年4月1日時点の久喜市の行政区長 254名中、女性区長は15名です。

女性の割合は全体の5.9%となっており、令和2年からの推移を見ると、増加傾向にあります。

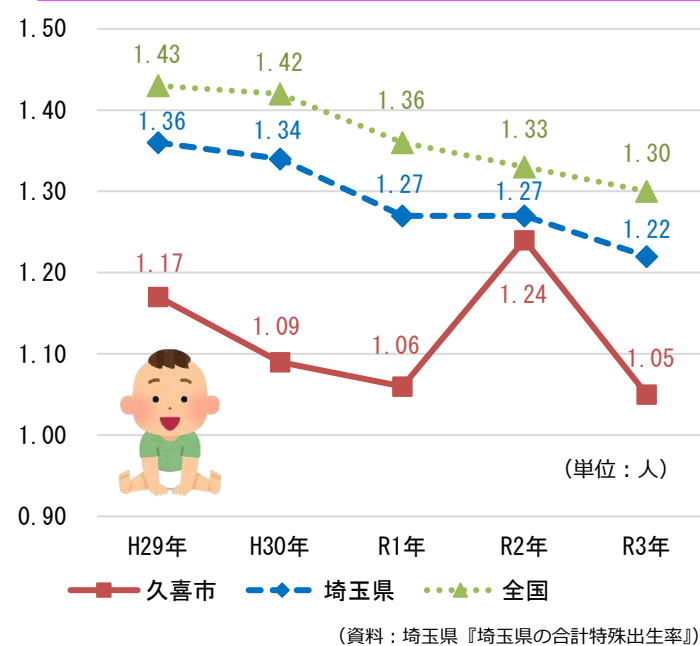
審議会等の女性登用率



久喜市の審議会等における女性登用率は概ね上昇しています。令和4年度は38.8%で、過去5年間で最も高い割合となっています。

(資料:久喜市『審議会等の女性登用率一覧』)

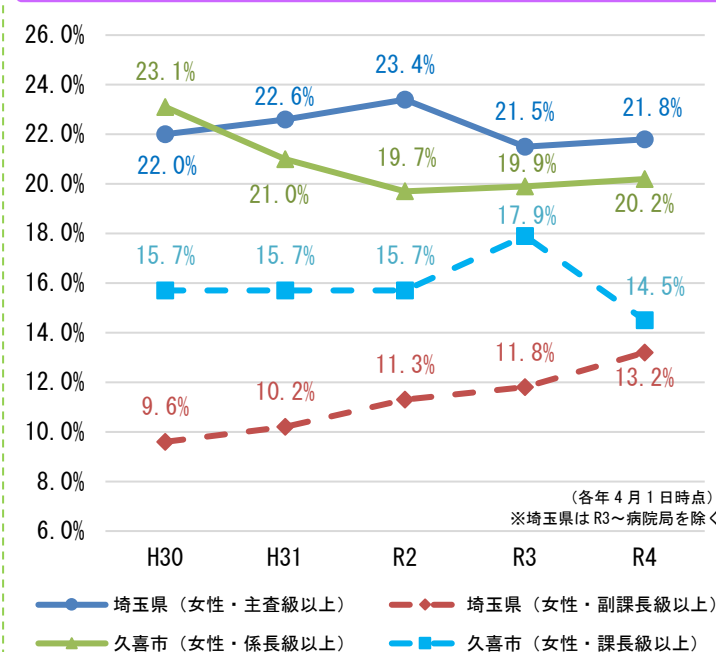
合計特殊出生率



「合計特殊出生率」とは、一人の女性が生涯に産むと見込まれる子どもの数のことをいいます。久喜市は1.05人(令和3年)で、全国平均1.30人及び埼玉県平均1.22人を下回っています。

(資料:埼玉県『埼玉県の合計特殊出生率』)

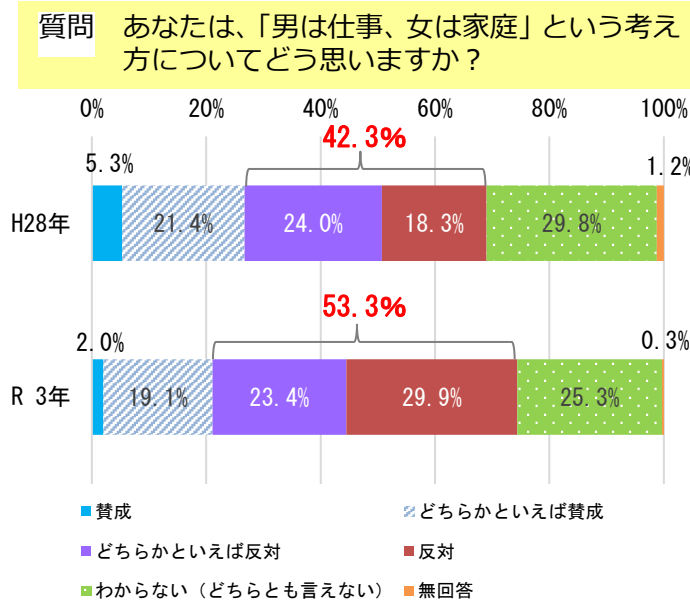
久喜市の女性管理職割合の推移(※2)



令和4年4月1日時点の久喜市の「女性・係長級以上」の割合は20.2%で、前年よりもわずかに増えています。また、「女性・課長級以上」の割合は14.5%で、埼玉県の「女性・副課長級以上」を上回っています。

※2 資料:埼玉県『男女共同参画に関する年次報告』

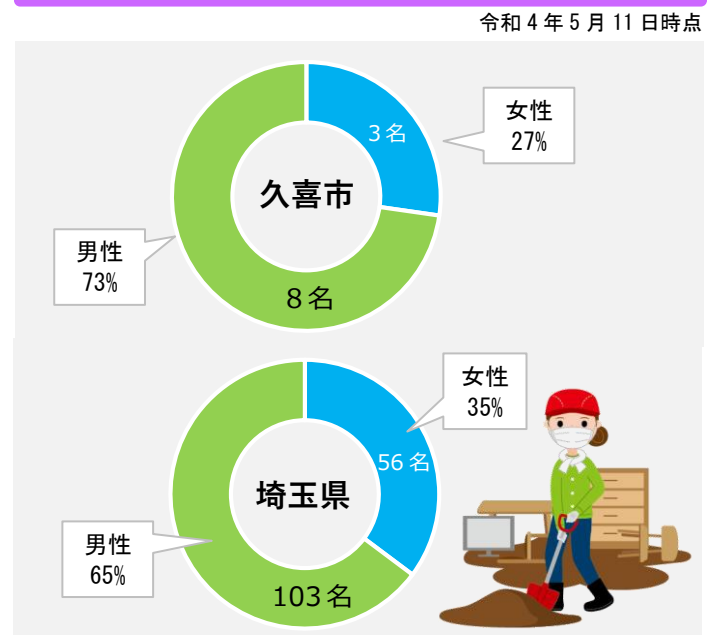
固定的性別役割分担意識の推移(※3)



「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識について、令和3年は「反対」が29.9%で最も多くなっています。また、「どちらかといえば反対」と「反対」を合計した、考えに同意しない人の割合は53.3%で、平成28年と比較すると増加しています。

※3 資料:久喜市『令和3年度 久喜市男女共同参画に関する市民意識調査報告書』

自主防災組織リーダー養成指導員の割合



自主防災組織リーダー養成指導員とは…

地域の自主防災組織や防災リーダーを育成するため、県が実施する講習会で認定を受け、各地で防災に関する啓発活動を行う方です。埼玉県、久喜市ともに、女性の割合は3割前後と少ない状況です。